

ま え が き

大阪府の財政事情につきましては、毎年6月と12月にそのあらましを公表しており、今回は、平成29年度決算の概要と平成30年4月1日から9月30日までの期間における財政運営の状況を中心に公表します。

平成29年度一般会計決算では、景気の緩やかな回復基調を反映した法人事業税の増加などにより実質収支額は28億円となり、10年連続で黒字を維持しました。

しかしながら、社会保障関係経費が年々増加する中、過去に財源不足を補うために借り入れた減債基金への復元に、平成31年度以降1,611億円を必要とするなど、今後も収支不足が見込まれており、府財政は引き続き厳しい状況にあります。

このような状況にあっても、将来世代に負担を先送りしないことを基本として、財政規律を堅持しつつ、大阪の成長と安全・安心のための施策に限られた財源を重点的に配分し、「暮らしの中で豊かさを実感できる大阪」の実現のために取り組んでいきます。

府民の皆さまにおかれましては、大阪府の財政の実情についてご理解をいただきますとともに、府政の推進に一層のご協力、ご支援をお願いいたします。

平成30年12月

大阪府知事 松 井 一 郎

目 次

平成 29 年度決算の概要	1
あらし	1
決算にみる府の財政構造	1
一般会計	3
歳入	4
歳出	6
特別会計	8
翌年度繰越額	9
繰越明許費	9
事故繰越し	9
健全化判断比率等について	10
公営企業会計決算の概要	17
平成 30 年度上半期の財政運営の状況	20
あらし	20
一般会計	20
予算の推移	20
予算の執行状況	20
特別会計	23
予算の推移	23
予算の執行状況	23
府有財産、府債及び一時借入金	24
府有財産	24
府債	25
一時借入金	25
平成 30 年度上半期の公営企業の業務の状況	26
大阪府中央卸売市場事業	26
大阪府流域下水道事業	28
大阪府まちづくり促進事業	30
平成 29 年度財務諸表の概要	32
各会計合算財務諸表	33
全会計財務諸表	40
連結財務諸表	45
付表	51
用語の解説	72

※本冊子中に掲載している表、図中の数値については、単位未満は四捨五入を原則としたため、内訳の計と合計等とが一致しない場合がある。